

公述人のご意見の写し

「私は、多摩川上流域の住民の立場から、生態系保全の観点で意見を申し上げます。近年は台風被害が少なく、上流からの砂利が河床に堆積して水位が上昇しています。加えて、羽村取水堰では取水量が多く、魚道が機能せずアユなどの遡上が妨げられています。歴史的な堰の価値も理解しますが、魚類の回遊を確保するため、近代的で機能性の高い堰への更新が必要と考えます。また、白丸ダムでは約 65 年前から渓谷美を目的とした観光放流が続いているが、人為的な流量調整は安全性や生物多様性の面で問題があります。奥多摩町および東京都も流量の一定化に理解を示しており、整備計画にはこれらの地域方針や現場の実情を反映させ、持続可能な河川環境の構築を強く要望します。」